

北九州市平和のまちミュージアム企画展

八月九日を 忘れるな!

— 小倉と原爆“if”の歴史 —

2024.7.27(土)～10.6(日)

北九州市平和のまちミュージアム 企画展示室

開館時間／9時30分～18時(入館は17時30分まで)

休館日／月曜日(祝日の場合は火曜日)、年末年始

※8月5日、13日、19日は臨時開館

【共催】長崎市 【受託】公益財団法人 長崎平和推進協会

北九州市平和のまちミュージアム企画展

八月九日を 忘れるな!

— 小倉と原爆“if”の歴史 —

「もしも小倉に原爆が落ちていたら、私は生まれていなかったかもしれない。」北九州市民の原爆にまつわる“if”の歴史。

長崎に投下された原子爆弾は、もともと小倉に投下される予定でした。しかし、昭和20年8月9日の小倉上空は、前日の八幡大空襲による影響で視界が悪く、米軍は小倉への原爆投下を諦め、長崎に目標を変更したのです。すんでのところで小倉は難を逃れ、長崎は甚大な被害を受けました。

本企画展では、長崎原爆資料館から原爆被災資料やパネルをお借りし、長崎原爆の実相を展示します。また、長崎原爆に関する当館収蔵資料や文書館所蔵資料より、北九州において長崎原爆がどのように語られてきたのかを明らかにします。



浦上天主堂南翼廊入口内部から山里町方面を望む (長崎原爆資料館所蔵)



浦上天主堂の軒瓦 (長崎原爆資料館所蔵)



グビロが丘から見た長崎医科大学 (長崎原爆資料館所蔵)



皮ベルト (長崎原爆資料館所蔵)

講演会

「写真で見る長崎原爆の実相」

日時：7月28日(日) 10:00～12:00
場所：八幡西生涯学習総合センター 大会議室
(八幡西区黒崎三丁目15番3号コムシティ3階)
講師：(公財)長崎平和推進協会 写真資料調査部会
部会長 松田 斉 氏
定員：80名(無料、要申込、先着順)
申込方法：7月6日(土)より電話受付

「わたしの被爆体験」

日時：8月12日(月・休) 14:00～15:30
場所：子ども図書館 2階大研修室
(小倉北区内4番1号)
講師：池田 道明氏(予定)
定員：80名(無料、要申込、先着順)
申込方法：7月20日(土)より電話受付

長崎医科大学附属医学専門部生 小倉と長崎をつなぐ二人の被爆者



森尾勝磨さん



大久保彰さん
(長崎原爆資料館所蔵)

関連事業

長崎パネル写真解説員によるギャラリートーク

日時：7月27日(土) 13:30～14:15
場所：平和のまちミュージアム 多目的ホール

学芸員によるギャラリートーク

日時：7月27日(土) 14:30～15:00
9月7日(土)、9月22日(日) 14:00～14:30
場所：平和のまちミュージアム 企画展示室

館長によるギャラリートーク

日時：8月9日(金) 14:00～14:30
場所：平和のまちミュージアム 常設展示室 ほか

長崎原爆パネル写真展示

7月27日(土)～10月6日(日)
平和のまちミュージアム 多目的ホール

7月27日(土)～8月18日(日)
八幡西生涯学習総合センター マーメイド広場
(八幡西区黒崎三丁目15番3号コムシティ3階)

8月1日(木)～9月29日(日)
中央図書館 1階ロビー
(小倉北区内4番1号)

9月3日(火)～9月29日(日)
折尾まちづくり記念館 オープンスペース
(八幡西区堀川町5番23号)



きのこ雲 (長崎原爆資料館所蔵)

北九州市平和のまちミュージアム Kitakyushu City Museum of Peace

住所 〒803-0813 小倉北区内4番10号
TEL/093-592-9300

開館時間/9時30分～18時(入館は17時30分まで)
休館日/月曜日(祝日の場合は火曜日)、年末年始
※8月5日、13日、19日は臨時開館

— 入館料 —

区分	料金区分		
	一般	中学生・高校生	小学生
個人	200円	100円	50円
団体	160円	80円	40円

団体は、有料のお客さま30名以上です。

